

2025年

12月号

奈良県
広報誌

奈良

県民だより



Nara

- P6・7 特集2 若草山焼き行事
P8 はじめての万葉集
P9 [新連載]ドラマは奈良にある
P10 奈良のむかしばなし
P11・12 奈良養生訓
P13 飛鳥・藤原を世界遺産に／子育てプラス
P14 県政スポット

特集1
P2-5

奈良から世界へ 世界から奈良へ

結ぶ友好の絆 広がる未来



奈良から世界へ 世界から奈良へ

結ぶ友好の絆 広がる未来

奈良は、古より中国大陆や韓半島、中央アジアなどと交流がありました。こうしたつながりを活かし、文化や観光、経済、教育、人材育成、スポーツなど、さまざまな分野で国際交流を行っています。

10月24日と25日には、日韓国交正常化60周年および県と韓国忠清南道の友好提携15周年を記念して「日韓音楽交流イベント」と「日韓文化セミナー」を開催しました。およそ1,500人が来場し、両県道の友好関係の深さが実感できる、とても意義深い機会となりました。

日韓国交正常化60周年記念事業



日韓音楽交流イベント

in なら100年会館 公演

「韓国忠清南道-奈良県の友好提携15周年記念事業」
Beyond the Nation



「日韓音楽交流イベント」では、両国の学生による合同ダンスパフォーマンスをはじめ、伝統芸能、韓国の歌謡曲であるK-POP、K-POPアーティストによる公演など、多彩な文化交流が実現。両地域の友好の絆を確かめ合う貴重な時間となりました。

世代や国を超えた文化の交流
深い絆を象徴する日韓イベント

10月24日

日韓音楽交流イベント

(なら100年会館)



プログラム

日韓伝統芸能	天理大学雅楽部・おやさと雅楽会／扶余郡忠南国楽団
日韓学生K-POPパフォーマンス	韓国K-POP高校／奈良県立国際高校／サンミョン大学
日韓高校生共同ステージ	奈良県立国際高校・韓国K-POP高校
記念式典	山下 真 奈良県知事／キム テフム 忠清南道知事
K-POP公演／K-トロット公演	E11iVYN／ハ ドングン／ユンヒ／FIESTAR キム ダヒョン／n.SSign



キム ダヒョン



n.SSign

K-POP公演では、韓国や日本など多国籍メンバーで構成される「n.SSign」や「E11iVYN」「FIESTAR」が華麗なパフォーマンスを披露しました。

また、近年K-POPに匹敵する人気を得ているK-トロット公演では、キムダヒョンさん、ユンヒさん、ハドングンさんの歌声が観客を魅了しました。

K-POP公演／K-トロット公演



ハドングン



ユンヒ



FIESTAR



E11iVYN



奈良県立国際中学校・高等学校
世界のダンス部

海外の学生と一緒に踊り
きるのは初めての経験でし
たが、動画を送り合っ
て連携しながら練習に取
り組みました。私たちは韓
国語を含め5つの言語を学
ぶプログラム「世界の言
語」という授業を受けてお
り、日韓の学生同士の交
流をとても楽しみにして
います。



部長
山本 汐音さん 西岡 美月さん



文化の壁を超えたダンス体験 国際交流で高まる意欲

この合同パフォー
マンスが刺激となっ
て同世代の国際交流
への関心や意欲を高
められたらうれし
いです。後輩にもこ
うした国際交流を
引き継いでいて
もらいたいと思っ
ています。

記念式典

山下奈良県知事とキム忠清南道知
事により、これまでの交流の成果を
さらに深め、特に若い世代間での友
好交流の取り組みを強化していくこ
とが宣言されました。



天理大学雅楽部・おやさと雅楽会による雅楽や
扶余郡忠南国楽団による百済音楽など、日韓の伝
統芸能が披露されました。

日韓伝統芸能

ダンスや意見交換などで高校生が国際交流

忠清南道の韓国K-
POP高校の生徒が奈
良県立国際高校を訪
問し、意見交換を通
じてお互いの文化の
違いや類似点を発見
し、一緒に東大寺を
参拝するなど交流
を深めました。音
楽イベントでは両
校の生徒が合同パ
フォーマンスを披
露しました。



日韓の歴史的つながりを学び 未来の交流を考えるイベント

日韓の古代のゆかりをテーマにしたセミナーで
は、公州大学教授の鄭載潤さんが日韓の関係を
つないだ渡来人の役割について講演。また、藤原氏を
テーマとした三部作の著者で直木賞作家でもあ
る馳星周さん、県立図書館情報館館長の千田稔さ
ん、鄭教授、キム知事、山下知事によるトークセ
ッションが行われました。

日本の国づくりにおけ
る韓半島の影響について
意見交換をしたほか、両
知事から今後の交流発
展への決意が述べられ
ました。



鄭 載潤



25 日韓文化セミナー (橿原市立かしはら万葉ホール)



まだまだ広がる

これからの国際交流

県では今後も各国との友好を深め、地域の活性化につながる取り組みを行っていきます。

地域の発展にもつながる国際交流

ベトナム・ホーチミン市工科大学や 現地企業との人材確保に関する 取り組み



今年6月、山下知事をはじめとする奈良県訪問団は、県と学生インターンシップに係る覚書を締結しているホーチミン市工科大学を訪問し、今後の人材受入について意見交換を行いました。

また、ベトナム人材の教育・研修や技術者・高度人材紹介などを展開している企業「エスハイ」を視察し、ベトナムからの人材送り出しについて意見交換を行いました。



ホーチミン市工科大学の視察・意見交換



エスハイ視察・意見交換

スイス・リース林業 教育センターとの交流



スイスのフォレストア制度をモデルとした森林環境管理制度を推進するために、スイスのリース林業教育センターと交流しています。フォレストアカデミーの学生のスイスでの研修などを通して情報交換し、人材育成を進めています。



サマルカンド国立外国語大学と 奈良県立大学との学術交流



ウズベキスタンのサマルカンド国立外国語大学と奈良県立大学は学術交流に関する協定を結んでいます。



サマルカンド国立外国語大学と奈良県立大学の協定締結式



サマースクール

また、今年8月には「奈良県立大学国際交流サマースクール2025」を開催し、ウズベキスタンの大学生を招いて日本の学生たちと共に学び、交流を深めました。

海外現地企業などの視察

今後の県政に活かすため、海外訪問の際には、現地企業や海外の先進的な取り組みなどを視察しています。

県からベトナムに進出している「ベトナムタカギ」や、中国・陝西省では世界的電気自動車メーカー「BYD社」の工場を視察。また、韓国・忠清南道では県でも導入が進む「スマート農業」を視察しました。

奈良県プロモーション

近年、県には多くの外国人観光客が訪れ、世界からも注目を集めています。県では訪問先の国々で積極的なプロモーション活動を行っています。

ベトナム・ホーチミン市や中国・陝西省西安市では、知事自らが事業者を対象に観光プロモーションを、韓国・忠清南道「大百済典」では「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録に向けたPRを行いました。



韓国「大百済典」でのPRの様子



ベトナムでの観光プロモーション



韓国 忠清南道でのスマート農業視察



ベトナムタカギ視察

奈良県と友好提携関係 などにある地方政府

(※ベトナムは覚書を締結)



スイス ベルン州

平成27(2015)年4月締結



中国 陝西省

平成23(2011)年9月締結



韓国 忠清南道

平成23(2011)年10月締結

奈良県



ウズベキスタン
サマルカンド州

令和3(2021)年12月締結



ベトナム
フートー省
フエ市

平成26(2014)年1月覚書を締結

令和7(2025)年6月覚書を締結



今年9月、韓国・忠清南道において、高校生を対象に「E-Sportsフェスティバル」が開催され、奈良県立二階堂高校のeスポーツ部員が参加しました。親善交流戦などを通じ、忠清南道と友好提携を結んでいる熊本県や静岡県からの高校生とともに、現地の高校生と交流を深めました。

日韓高校生による eスポーツ交流イベント



奈良県・陝西省チームは、第1ブロック第3位という素晴らしい成績をおさめました。スポーツを通じて未来を担う若い選手同士の交流が深まり、友情の輪を広げることができました。

今年8月、中国・北京で開催された「日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」に奈良県と陝西省の中学生が合同チームを編成して出場しました。

日中中学生による 卓球交流



将来を担う若者交流も展開

県庁で活動している 国際交流員を紹介します



県では、中国、韓国、英国、米国、ウズベキスタン、ベトナム出身の6人の国際交流員が、県の国際化を推進するために活動しています。



語学指導などを行う外国青年を招致する事業の一環で国際交流員が来日しています。地域での国際化や国際理解の推進のため、県内の幼稚園や学校、大学、イベントなどに出向き、活躍しています。出身国の文化や生活習慣などを分かりやすく紹介しています。

国際交流や異文化理解に関する講座やイベントで講師として活躍

国際交流員



興味を持ってもらえるように工夫した講座や企画で、自国の文化の魅力が伝わるととてもうれしいです。また、地域の人と触れ合えることもこの仕事の魅力であり、やりがいにつながっています。もっと多くの人に私たちの活動を知ってもらいたくて、Instagramでも発信しています。これからも日本と自分の国をつなぐ架け橋となって頑張っていきたいと思います。



Instagramはこちら



特集 2

早春の夜空を彩る花火と炎の競演

若草山焼き行事

令和8年より一部エリアが**有料化**されます

「若草山焼き行事」は奈良に早春の訪れを告げる伝統行事。次々と打ち上がる数百発の花火、そして山肌を這うように燃え進むダイナミックな炎が、古都の夜空を真っ赤に染め上げます。唯一無二の大スペクタクルを、有料エリアはもちろん市内の各所から楽しめます。

※実際には、花火の後に、山焼きが始まります。山焼きと花火が一緒に写っている写真は長時間露光により撮影したもので、実際の見え方とは異なります。

令和8年

1/24
(土)



若草山麓ゲート内からの眺望

有料観覧エリア 2

奈良公園バスターミナル屋上

- 収容人数：約300人
- 小さなお子様連れの方、高齢者の方など、安心して観覧できます。
- 駅近、バリアフリー、トイレも施設内にあります。
- ゆっくりと山焼きを堪能することができる、抜群のロケーションです。

有料観覧エリア ①

若草山麓ゲート内全域

- 収容人数：約6,000人
- 若草山焼き行事を一番近くで観覧できます。
- 打ち上げ花火もすぐそこに！花火が降り注ぐかのような臨場感を味わえます。
- 山が炎に包まれるダイナミックな光景を間近で楽しめます。

近年、観光客が増加していることもあり、今年度の若草山焼き行事は、皆さんに安全に楽しんでいただくために混雑緩和と警備体制の強化を目的として、有料観覧エリアを設けることとなりました。皆さんにご負担いただく入場料については、警備費などの運営費として、これからも伝統行事を大切に受け継いでいくために活用します。

これからも安全に楽しんでいたくために
一部エリア有料化のお知らせ

観覧券の購入について

販売期間 令和8年1月23日(金)まで(売切次第終了)

購入方法 オンライン、コールセンター、
コンビニ販売(セブンイレブン)

入場券 2,000円(中学生以上)

※小学生以下は保護者一人につき一人無料。
※荒天の場合は中止となりますが、払い戻しはありません。



詳しくは
こちら

コールセンター

050-1706-0471

※平日10時～17時
(土日祝・12/27～1/4は休み)

※コールセンターでの販売は
1/19 17時まで

とびひの 飛火野 (春日の大とんど会場)

16:45 御神火奉戴祭

ごしん か ほうたいさい
春日の大とんどより御神火をもらいます。

17:05 聖火行列出発

春日大社の御神火が、金峯山寺の法螺衆に先導され、山焼きに関わりの深い三社寺と奈良奉行所の役人など総勢約40人の厳粛な時代行列により、山麓にある野上神社まで運ばれます。



※聖火行列出発後、一緒に歩くことはできません。

みずや 水谷茶屋周辺

17:25 松明点火

春日大社の御神火を松明に点火します。

の がみ 野上神社 若草山麓

17:40 野上神社祭典

御神火は野上神社到着後かがり火に点火され、山焼き行事の無事を祈願する祭礼が行われます。続いて法衆として、興福寺、東大寺、金峯山寺の僧侶による読経の中、山麓中央の大かがり火に点火します。

18:15 太花火打ち上げ

18:30 一斉点火

山麓中央の大かがり火から松明に火を移し、法螺貝・ラッパの合図で、奈良市消防団員約300人が一斉点火します。



若草山焼きスケジュール



山焼き行事は、まず「春日の大とんど」から御神火をもらい、うけるところからスタート。野上神社での祭典の後、若草山の裾野から松明で一斉に点火します。

その起源には諸説ありますが、最も有力とされるのが、「若草山を焼くと、山頂にある鶯塚古墳の幽霊が出なくなる」などの迷信によって放火が頻発したこと。奈良奉行所による放火禁止の立て札も効果がなかったため、江戸時代末期頃から興福寺・東大寺と奈良奉行所が立ち会い「山焼き」を始めたと言われています。

明治33年には夜間の行事となり、昭和21年からは花火の打ち上げも始まりました。現在は春日大社、興福寺、東大寺の神仏が習合し、先人の鎮魂と慰霊、奈良全体の防火や世界平和など、さまざまな願いが込められています。

平和と防火への願いを炎に込めて 古都・奈良を代表する伝統の光景



INTERVIEW

若草山焼き行事を支える方々にお話を伺いました

観覧客から見えない二重目、三重目まで「火をつける消防団」が山を燃やします

石などの危険とも隣り合わせの喜びと誇りがあり、参加するのが本当に楽しみです。



奈良市内の消防団員約300人が、所属分団の担当エリアに分かれ、消防局や県職員の方と連携を取りながら一斉に点火作業を行います。山焼きにとつての大敵は風。とくに山頂エリアは春日山原始林に延焼しないよう、毎年点火するかどうか直前まで検討します。

山焼きは、寒さに凍えながら暗い山を登り、迫り来る炎や熱風、落

消防団出発式典

消防団員約300人および消火担当者が集合し、出発式を行います。

時 17時～17時20分
所 山麓 特設ステージ



奈良市消防団 団長 窪田 喜彦さん

大4本、小10本、点火用500本すべての松明は私たちの手作りです

大かがり火に点火する大松明、火を運ぶ小松明、点火用の松明を担当職員が約2カ月かけて手作りします。大松明と小松明の材料となるのは、油分が多く火持ちがよいクロマツの根。奈良公園内の倒木などから採取し、数年かけて乾燥させたものを1本1本手で削り、木片にして使用します。硬い根っこを約千本もの木片に加工するのは大変ですが、「先祖様も見たであろう行事の松明づくりを任されている」という使命感と誇りを持って取り組みんでいます。



奈良公園事務所 看守長 小西 義久さん



はじめての 万葉集

日本に現存する
最古の和歌集「万葉集」を
わかりやすくご紹介します

vol.
139

宇陀の真赤土

この歌の「真赤土」とは、硫化水銀のこととみられます。「大和なる宇陀の真赤土」と表現されているように、宇陀は「真赤土」の産地として知られていました。

歌に「赤土」「丹」とあるとおり、硫化水銀は赤色の鉱石ですが、そこから採れる水銀は銀色です。水銀は常温で凝固しない唯一の鉱物であり、その不思議な銀色の液体は、不老不死の仙薬の原料と信じられ珍重されました。隋・唐代の辰州（現在の湖南省あたり）で多く産出されたことから「辰砂」とも呼ばれるようになったといえます。現代では水銀が猛毒であることは周知されていますが、古代においては、漢方

大和なる宇陀の真赤土のさ丹つかば

そこもか人の吾を言なさむ

作者未詳（巻七・二三七六番歌）

薬や顔料、防腐剤などとして広く利用され、産出地に莫大な富をもたらしたそうです。

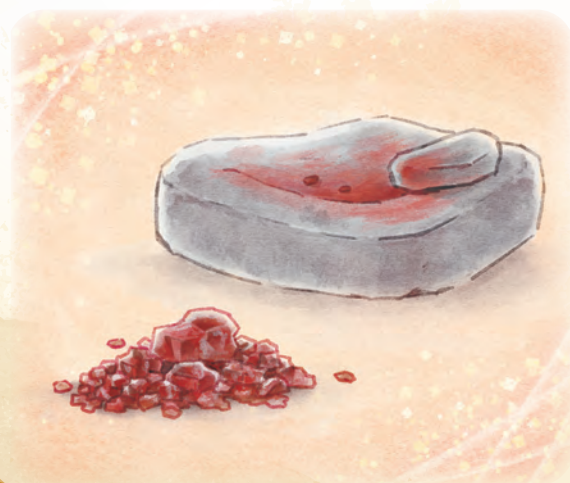
この歌が収められた『万葉集』巻七は、作者も作歌年代も明記されていない歌巻です。思いを物にたとえる歌を集めた「譬喩歌」という部立てのなかの「赤土に寄せたる」と題された一首であり、世の人が言い立てるだろうか、と激しく噂されることを恐れるような歌であることがみとれます。

古代日本の恋愛や結婚においては、男性が女性のもとへ密かに通い思いを交わすことがマナーであったようなのですが、本歌はむしろ宇陀に恋人がいることを表明した歌といえるのかもしれない。

この歌は作者も詠まれた時代もはっきりとはわかりませんが、旅の記念に

訳 大和の宇陀の真赤土の

丹色が衣に着いたら、そんなことでも世の人はわたしを言い立てるだろうか。



その地の名物を衣に着けようと詠んだ例に「白波の千重に來寄する住吉の岸の黄土にほひて行かな」（巻六・九三二）などがあり、奈良時代に活動した車持千年の作であることから、同時期の歌であった可能性も考えられます。（本文 万葉文化館 井上さやか）

万葉文化館 イベント情報

◆特別展「NEW PAST 飛鳥・藤原から東アジアへの旅」

開催中（1月18日）

写真家・石川直樹さんが『万葉集』ゆかりの地を撮影した写真作品を展示します。「東アジア」とのつながりの中で揺れ動いていた「飛鳥・藤原」が浮かび上がる展覧会です。

※国内の小・中学生、高校生、18歳未満の人は無料。その他割引など、詳しくは当館HPをご覧ください。



沙弥島(2024)



対馬(2025)

●石川直樹トークイベント 無料・要申込

1月10日(土) 14時～16時(開場13時30分)

1部 石川直樹トークショー

2部 トークセッション

「登壇者 石川直樹さん(写真家) 山田隆文(県世界遺産室調整員) 井上さやか(当館企画・研究係長)」

会場 企画展示室

「定員」150人(先着・要申込)

申し込み
はこちら



●学芸員によるギャラリートーク

申込不要・要観覧券

12月17日(水) 15時40分～

「講師」当館学芸員

「会場」日本画展示室

◆万葉集をよむ 無料

12月17日(水) 14時～15時30分

「秋の相聞(2)」

(巻8・1624～1635番歌)

「講師」榎戸涉吾(当館研究員)

「定員」150人(先着申込不要)

※オンライン視聴は要申込

(定員なし)

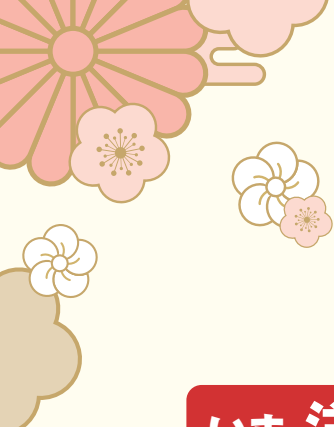
◆にぎわいフェスタ万葉冬

1月上旬～3月上旬予定

※詳しくは当館HPをご覧ください。



奈良県立 万葉文化館
☎0744-54-1850
🌐www.manyo.jp



ドラマは 奈良 にある



新連載

第1回

いま、注目!

奈良も、
ゆかりの地!

秀吉の弟・豊臣秀長

▼マンガ【きみとなら】第1話



マンガ: チャンキー松本

大河ドラマ「豊臣兄弟!」(NHK)

- 放送予定: 2026年1月~12月 1/4(日)より放送開始
- 作: 八津弘幸 ○主演: 仲野太賀
- 制作統括: 松川博敬、堀内裕介
- 時代考証: 黒田基樹、柴裕之

県観光力創造課 ☎0742-27-8482

ひで なが 秀長ってどんな人?

日本はじまりの地・奈良で、天下を夢見た戦国の知将

豊臣秀長は豊臣秀吉の異父弟で、生涯にわたって兄・秀吉の右腕として天下統一に大きく貢献しました。

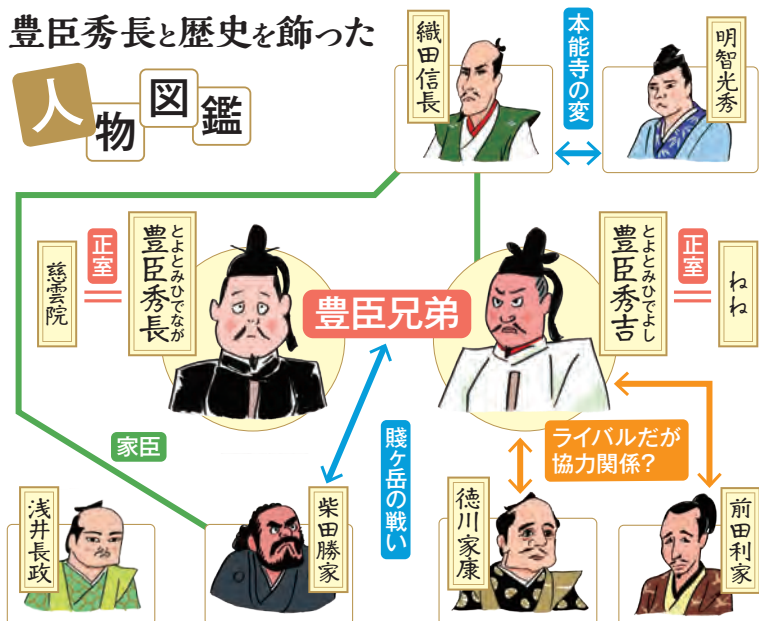
1541(天文10)年ごろ、尾張国中村(現在の愛知県名古屋)生まれ。1577(天正5)年以降、秀吉の中国征伐に従軍して頭角を現し、1585(天正13)年には紀伊攻略や四国征伐で大きな力を発揮。その功績に対して、同年8月には紀伊、和泉、大和などに及ぶ100万石もの所領を有する郡山城の城主となり、大和郡山に居を構えました。さらに1587(天正15)年には九州征伐でも活躍。従二位権大納言となり「大和大納言」と呼ばれました。政務・軍事両面での手腕に優れ、諸大名と豊臣政権のバランスも重視。まじめで実直、儉約家という人柄も手伝い、1591(天正19)年に郡山城で病没するまで、「豊臣の良心」として信頼を集めていたとの記録もあります。



郡山城跡をはじめとして、県内には豊臣秀長ゆかりのスポットが点在しています。奈良の魅力を、戦国の世に天下を夢見た豊臣秀長の足跡を通して見つめ直してみませんか。

豊臣秀長と歴史を飾った

人物図鑑



監修/柴裕之 歴史的解釈には諸説あります

奈良のむかし ばなし

第89話

信海上人の土だんご

文・山崎しげ子



西の生駒山系、東の矢田丘陵に挟まれた平群谷。その中央を竜田川が流れる。この地も都市化が進む中、近鉄生駒線の平群駅から西に見える風景は趣深い。

山や森の濃い緑、起伏にとんだ地に広がる田や畑。瓦の鈍く光る農家のたたずまい。時が止まったような美しさだ。

＊ ＊ ＊

かつて、五世紀のころこの地を有力な古代豪族、平群氏が支配していた。平群真鳥、平群鮪父子はヤマト王権で活躍した。

その昔、旅の僧、信海上人が平群谷で修行していた。ところが、突然、上人の足が痛みだした。立ち上がれない。村人たちが水や薬草を用意したが、一向によくならない。

上人は、さらに修行を積みながら「どうぞ足の痛みを取って下さい」と祈り続けた。上人はやせ細り、まとった僧衣はぼろぼろに。が、ふと上人は気が付いた。そう

満願のその日、何と、上人は両足で立つことができた。あつ、痛みもない。目は涙でうるみ、涙の中に観音様の姿が映っていた。

数日後、上人はすっかり元気な足取りで平群村へ戻った。村人たちは皆、大喜びで迎えたのだった。

＊ ＊ ＊

平群駅から西へ徒歩約三十分のところ、平群町越木塚にある古社「石床神社」。江戸時代には下半身の病気に利益があると茶店が並ぶほどの賑わいだっただけ。今は、人影もなく、樹木が鬱蒼と茂って天を覆い空も見えない。鳥の声さえ聞こえない、まさに静寂の地。

さらに、境内の西の石段を、残り落ち葉を踏みながら上ると「消渴神社」があった。かつて、この神社では、願掛けに土のだんごを十二個供え、願いが叶うと、お礼に米のだんごを十二個お供えしたという。

ささやかな拝殿の薄暗い中をそつと覗くと、あつ、あつ、あつ。小型の折敷に土だんごが十二個、供えられていた。少々、乾燥してはいたが。今も土だんごの信仰は生きている。

物語の場所、平群町を訪れよう



金勝寺
(平群町榎原53)
近鉄生駒線
元山上下駅下車
徒歩10分



平群町

教育委員会総務課 ☎0745-45-2101
観光産業課 ☎0745-45-1017



竜田川に綱を掛けている様子

榎原の勧請綱掛けは千年以上続くといわれる伝統行事で、疫病退散、身体健全、五穀豊穡、子孫繁栄を願うもの。綱を掛ける場所に滝があり、龍神信仰とも結びついています。雄綱と雌綱の2本を作り、雄綱には龍の足2本と男性のシンボルが付けられます。榎原の勧請綱は古い形式が保たれており、子どもや女性も子綱作りで参加できることが特徴です。地域の伝統として力を合わせて綱を作るため、人々をつなぐ行事として大切に受け継がれています。当日は紙芝居の披露のほか、地元のお店の商品が並ぶ模擬店や、来場者へのふるまい品も楽しめます。

幸せを祈願する伝統行事

平群町榎原勧請綱掛け

所 金勝寺境内 主催 榎原自治会
時 1月11日(日) 8時30分～16時頃

榎原の勧請綱掛けは千年以上続くといわれる伝統行事で、疫病退散、身体健全、五穀豊穡、子孫繁栄を願うもの。綱を掛ける場所に滝があり、龍神信仰とも結びついています。雄綱と雌綱の2本を作り、雄綱には龍の足2本と男性のシンボルが付けられます。榎原の勧請綱は古い形式が保たれており、子どもや女性も子綱作りで参加できることが特徴です。地域の伝統として力を合わせて綱を作るため、人々をつなぐ行事として大切に受け継がれています。当日は紙芝居の披露のほか、地元のお店の商品が並ぶ模擬店や、来場者へのふるまい品も楽しめます。



感染症にご用心!

空気が乾燥するとウイルスが遠くまで飛びやすくなり感染が広がります。
正しい予防方法で冬を元気に乗り切りましょう!



奈良養生訓

冬の2大感染症

インフルエンザ

奈良県では例年より
1カ月以上早く
10月末より流行しています。

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の
対策は共通しています。
右記を参考に感染対策をしてください。

症状 38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、
全身倦怠感など

- ▶ 外出後は手洗いや手指消毒をする
- ▶ 部屋の湿度を適切に保つ
- ▶ 人混みはできるだけ避ける
- ▶ 基本的な感染防止策「換気 消毒 距離、
必要な場面でのマスク着用」
を徹底する



ワクチンで重症化(肺炎など)を防ぐことができます

右記①～③の人はインフルエンザワクチン
の定期接種の対象者です。定期接種実施
期間や費用はお住まいの市町村により異
なりますので、市町村やかかりつけ医にお
問い合わせ下さい。

- ① 65歳以上の人
- ② 60～64歳で、心臓や腎臓、呼吸器の機能に
障害があり身の回りの生活を極度に制限される人
- ③ 60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の
機能に障害があり日常生活がほとんど不可能な人

感染性胃腸炎 (ノロウイルスなど)

症状 おうと 嘔吐、下痢、発熱など

感染性胃腸炎の中でも
特に冬季に多いのは
ノロウイルスによるものです。

少ないウイルス量でも発病するため、人から人への
感染が起こります。また症状が消えてからも、10日か
ら1カ月は糞便中にウイルスが排出されています。

感染している人の便や嘔吐物により
感染が広がります。

汚染した床などは
塩素系漂白剤で適
切に処理・消毒し
ましょう。



予防には手洗いが重要!

嘔吐物などの処理後、拭き取り掃除後、調
理前、食事前、トイレの後、オムツ交換な
ど、ウイルスを広げないためには、**しっかり
手洗い(石鹸を使い30秒ぐらいもみ洗い
し、流水で流す)**をして、手からウイルスを
落とすことが大切です。



年末年始の救急医療を守るために

めざせ!
健康寿命日本一!



昨年度の年末年始は感染症の流行と長いお休みが重なったことで、休日診療所の受診に非常に時間がかかってしまい、救急車の受け入れ先もなかなか見つからないといった事態も発生しました。これをふまえて、今年度の年末年始に向け、私たちができることについて、奈良県立医科大学附属病院高度救命救急センター長・教授の福島英賢さんにお話を伺いました。



昨年度の年末年始、救急の現場ではどういったことが起きていたのでしょうか。その要因についても教えてください。

昨年末から今年の年始にかけて、全国で救急搬送が逼迫する事態となり、県も医療機関によっては2倍から3倍の救急搬送件数となりました。この背景には冬季のインフルエンザの感染拡大があったと考えられます。新型コロナウイルス感染拡大の間にインフルエンザに罹患する人が減り、社会全体としてインフルエンザに対する免疫が低下していました。このような状態でインフルエンザが流行したので、多くの人が罹患し、また9日間という長い年末年始のお休み期間のため医療機関も十分ではなく、救急搬送が逼迫したものと考えられます。



奈良県立医科大学附属病院
高度救命救急センター長・教授

福島 英賢 さん

では、そうした事態にならないよう、一人一人ができることなどについて、メッセージをお願いします。

この救急搬送が逼迫した状況は、緊急治療を必要とする重症患者への治療が遅れてしまうことから、避けなければなりません。今年も年末年始は9日間という長いお休みです。昨年と同様に救急搬送が逼迫する状況となり得ます。医療機関を受診できないという状況は皆さん本当に不安だと思います。このため、個人でできる対応が重要となります。外出した際の手洗いやマスク装着はもちろんのこと、予防接種も多くの人が接種されることで社会全体として効果が出ます。一人一人がこれらの対策をとることが、今年の冬には必要です。

一人一人のご協力が、安心して暮らせる地域の医療を支えます

- ✓ 相談できるかかりつけ医を決めておきましょう
- ✓ 手洗い・うがい・マスク着用を心がけましょう
- ✓ インフルエンザ・新型コロナウイルスの予防接種はお早めに



- ✓ 持病のある人は、連休までに受診・薬の確保を
- ✓ 常備薬や体温計を準備し、体調に気をつけて過ごしましょう



受診に迷うときは、右記の相談ダイヤルもご活用ください

おとな **#7119** または **0744-20-0119**
こども **#8000** または **0742-20-8119**

※あくまで相談・助言を目的とするものです。症状が重篤な場合など、すぐに救急車が必要な場合は**119番**通報をお願いします。

詳しくは県HPを
ご覧ください

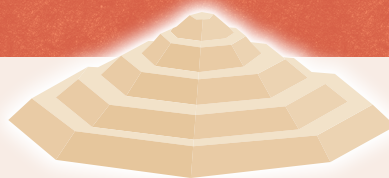
救急医療の
適正な受診について



県内の休日夜間応急診療所の
一覧表について



飛鳥・藤原を 世界遺産に



▲墳形イメージ
天皇の絶対的権威を表すために日本独自に生み出された八角形の墳形を採用しています。



所 明日香村野口
近鉄飛鳥駅より明日香周遊バス
(赤かめ)「天武・持統陵」下車
西へ約450m



問 県世界遺産室
☎0742-27-2054



▲墳丘の南側に設置された拝所。

藤原の宮都造営を計画した天武天皇と、その皇后で飛鳥宮から藤原宮への遷宮を果たした持統天皇が合葬された墳墓です。
藤原宮の中軸の真南に位置し、墳墓と宮殿が一体的に計画されたことを示しています。
天武天皇は棺を用いる古墳時代からの伝統的な方法で葬られましたが、持統天皇は天皇として初めて火葬された人物としても知られます。

天武・持統天皇陵古墳

新たな国づくりを率いた
二人の天皇のお墓

ベビーシッターを 利用した 子育て支援

子育てのお手伝いをベビーシッターにお願いしてみませんか？

就労の有無にかかわらず、子育て家庭の負担を軽減するため、ベビーシッターを利用した「子育て支援」が一部の市町村で始まっています。県では事業を実施する市町村を支援しています。
※利用については、お住まいの市町村におたずねください。



対象年齢 3歳未満

支援内容 ベビーシッターによってサービス提供内容は異なります。

補助金額 対象児童1名につき、1回の利用料が5,000円を超える場合に、3,000円を助成。年間72,000円(上限)



育児支援



家事支援



送迎支援



外出支援

ベビーシッター 「奈良県ベビーシッター利用支援事業者」として県に登録されている事業者・個人

詳しくは
こちら



利用者の声

楽しく遊びながらもいろいろと体験させていただき感謝します。
人見知りの娘もとても楽しそうにしています。安心して、仕事も進みました！

ベビーシッターの声

子どもが楽しく笑顔で過ごせるよう、心から寄り添う保育を大切にしています！
ご家庭や子どもさんの成育状況に合わせた柔軟で安心・安全なサポートをします
ので、気軽に頼ってくださいね。



問 県子ども保育課 ☎0742-27-8604 FAX 0742-27-2023

世界に羽ばたける人材へ！



県立国際中学校・高等学校が **近畿初！** 「国際バカロレア」に認定されました

県立国際高等学校が令和7年10月3日に、国際バカロレアDP(ディプロマ・プログラム)認定校となりました。令和6年12月には、中学校が近畿の公立中学校で初のMYP(ミドル・イヤーズ・プログラム)認定校となっており、MYPとDPの両方の認定を受けている中学校・高等学校は私立も含めて近畿初となります。県立としては、全国で3校目のMYP・DP認定校となりました。



国際バカロレア(IB)プログラムについて

国際バカロレア機構(本部ジュネーブ)が提供する国際的な教育プログラムのことです。日本では、文部科学省が2018年から国内での普及を進めているプログラムで、知識の獲得だけでなく、それらを活用し、自ら問いを立て、答えを導き出していく探究型の学びを重視したプログラムです。学び方を学び、生涯に渡って学び続ける姿勢を育みます。DPでは、所定のカリキュラムを2年間履修し、世界共通の最終試験を経て所定の成績を収めると、国際的に認められる大学入学資格(国際バカロレア資格)を取得できます。この資格を活用して、国内大学や海外大学への進学が可能となります。より詳しい情報は、国際バカロレア機構または文部科学省IB教育推進コンソーシアムHPをご覧ください。



国際バカロレア機構



文部科学省
IB教育推進コンソーシアム

県立国際中学校・高等学校でのプログラムについて



国際中学校・高等学校では、中学1年生から高校1年生までのすべての生徒にMYPを4年間実施します。このたび認定を受けたDPについては、令和8年度より「DPコース」を選択した生徒に対して高校1年生の11月から2年間実施します。「DPコース」では、一部の科目(英語、数学、ESS(環境システムと社会)の3科目)の授業を英語で行います。

IBでは、教室での学びを実社会に結び付ける場として、奉仕活動も重視しています。主に放課後や休日に、生徒が自分で計画し実行しています。

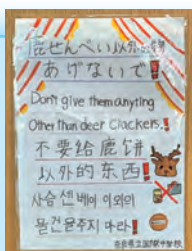
IBの使命にある「より良い平和な世界」の実現に向けて、国際中学校・高等学校では、社会で起こっていることに目を向けて、自分の考えを深め、他者と協働しながら、より良い未来をつくる力を育てています。より詳しい情報は、国際中学校・高等学校のHPをご覧ください。



国際中学校
高等学校

奈良公園でのSA(社会奉仕活動)

中学1年生が、校外学習での気付きから奈良公園でゴミ拾い活動を実施した際に、外国人観光客が多い奈良公園周辺では多言語での注意喚起が効果的ではないかと考えポスターを作成しました。ポスターは奈良公園バスターミナルに掲示しています。



日韓交流イベントに世界のダンス部が出演

多様な文化の理解と尊重の精神を育むため、国際交流にも力を入れています。「世界のダンス部」は、日韓音楽交流イベントで、韓国の高校と合同でパフォーマンスを行い、異文化理解を深めました。



農業研究開発センター成果発表会

時 1月15日(木) 13時30分～16時30分 **¥0 無料**
所 県農業研究開発センター(桜井市)
 当センターが取り組んでいる最新の研究成果を発表します。
 また、研究成果に関するポスターの展示も行います。定員
 100人(先着)。
申 下記HPまたは下記二次元コードから。
【申込期間】 12/1～1/13
問 県農業研究開発センター
☎ 0744-47-4493
🌐 www.pref.nara.jp/1761.htm



県の文化施設イベント情報

※イベント期間中においても休館日があります。
 イベントについて詳しくは各館HPをご覧ください。
 ※小・中学生、高校生および18歳未満の人は観覧無料。
 (巡回展など共催企画は個別設定)



なら歴史芸術文化村(天理市杣之内町437-3)

文化村「AIR」成果発表展
時 12月6日(土)～21日(日)

橿原考古学研究所附属博物館(橿原市畝傍町50-2)

特別陳列
「英国サットン・フー船葬墓と藤ノ木古墳
ーユーラシア東西の未盗掘墓ー」
時 12月13日(土)～1月18日(日)

県立図書情報館(奈良市大安寺西1-1000)

学び直し講座
「図書館学校」第3期開校記念講座
時 1月14日(水) **要申込**
千田稔館長公開講座 図書館劇場XX第5幕
時 1月25日(日) **要申込**

旧春日大社板倉(円窓) (奈良市春日野町 春日大社萬葉植物園内)

重要文化財
旧春日大社板倉(円窓)見学会 詳しくは **こちら**
時 2月6日(金)・7日(土) **要申込**



文化振興課からのお知らせ **無料**

第76回 奈良県美術展覧会
時 12月11日(木)～21日(日)
9時30分～17時(入館は16時45分まで)
※15日(月)休館日
所 県立美術館(奈良市登大路町10-6)
 詳しくは右記二次元コードから。



おでかけ

ダイトレデジタルスタンプラリー (第1期)を実施します

時 開催中～2月28日(土)
所 香芝市・葛城市・大阪府太子町・河南町・千早赤阪村
 金剛葛城山系の稜線を縦走する「ダイヤモンドトレール」と
 その周辺の道の駅や観光スポットを巡るデジタルスタンプ
 ラリーを実施します。条件を達成された人には、抽選で素敵
 な景品をプレゼント。
申 「Spot Tour」アプリ(無料)をダウンロードし「ダイトレデ
 ジタルスタンプラリー」から参加。
問 県景観・自然環境課
☎ 0742-27-7479
🌐 www.pref.osaka.lg.jp/o120170/mina
 mikawachinm/m_index/t_daireore_spot
 2025.html



県立ジュニアオーケストラ クリスマスコンサート

¥0 無料 **申込不要** **多目的トイレ** **子ども参加可** **授乳室**

時 12月6日(土) ①12時～ ②14時30分～(予定)
所 イオンモール高の原(京都府木津川市)
 奈良県立ジュニアオーケストラが
 贈る、心温まるクリスマスコンサ
 ート。ベートーヴェンなどの本格クラ
 シックからおなじみのクリスマスソ
 ングまで、かわいいサンタたちが
 奏でる演奏をお楽しみください。



問 県文化振興課
☎ 0742-27-8488
🌐 www.njo.pref.nara.jp



きらめきマルシェを開催

¥0 無料 **申込不要** **多目的トイレ** **子ども参加可** **授乳室**

時 12月20日(土)～25日(木) 各日13時～21時
所 県営馬見丘陵公園(広陵町・河合町)

イルミネーションがあざやかな光
 の花を演出。高さ5mを超える、ク
 リスマスツリーやホットフードに、
 カフェ+Fでのクリスマスディナー
 が楽しめます。中央エリアのイル
 ミネーションもパワーアップ予定
 です。またイベント期間中は、フラ
 ワーギフトが当たるインスタグラム
 のキャンペーンも開催しています。



問 県中和公園事務所
☎ 0745-56-3851
🌐 www.pref.nara.jp/1780.htm



UMAB.CHUWAPARK

相談

労働相談会

¥0 無料

時 12月11日(木) 15時～17時
 所 県奈良総合庁舎(奈良市)

弁護士、労働組合役員、企業役員などの経験豊富な委員が、三者一組となり、公正・中立な立場で解雇や賃金問題、パワハラなど労働に関するトラブルの相談に応じます。1人30分程度。要予約(先着)。1月以降の開催日など、詳しくは下記HPへ。



【対象】県内在住または在勤の労働者と県内に事業所のある事業主

申 詳しくは下記HPから。12/9 14時締切。

問 県労働委員会事務局

☎ 0742-20-4431

🌐 www.pref.nara.jp/46104.htm



学ぶ

第24回 識字学級などで学ぶ学級生と県民のふれあい広場

¥0 無料 申込不要 多目的トイレ

時 12月13日(土) 13時30分～16時
 所 川西文化会館(川西町)

県内各地域の識字学級や夜間学級などで学ぶ学級生の作品(習字・絵手紙・タペストリーなど)を展示します。その他、講演も予定しています。「識字」について知るとともに、学ぶことの意味について考える機会としませんか。

問 県人権・地域教育課 ☎ 0742-27-9858

募集

寄附金で地域貢献活動団体を応援

事前登録された団体の中から寄附者に支援先として選ばれると、活動資金の補助を受けることができます。まずは、令和8年度登録予定団体へご応募ください。

申 詳しくは下記HPから。12/23締切(必着)。

問 県県民くらし課 ☎ 0742-27-8713

🌐 www.naravn.jp/kikin



3月号掲載

うふふ川柳

募集

もうすぐ始まる
新生活にちなみ

お題 期待

こんにちは！奈良県広報担当VTuber「奈々鹿」です。今年も「うふふ川柳」が復活します！今回のテーマは、これから始まる新生活にちなんで「期待」。みなさんの日常のなかにある、「うふふ」と笑えるひとコマを詠んだ1句をお待ちしています。特に「うふふ」な3作品の応募者には、奈々鹿グッズをプレゼントします。応募は1人1句(5・7・5を基本形)で未発表の自作作品に限りします。思わず笑顔になるような力作に「期待」しています♪ ほんなら！

申込方法

はがき・FAX・奈良スーパーアプリから川柳作品・住所・名前(ふりがな)・年齢・電話番号を下記へ。発表の際、ペンネームまたは匿名を希望する場合はその旨明記。1/5締切(必着)。

問 県広報広聴課 ☎ 0742-27-8325 FAX 0742-22-6904

奈良
スーパー
アプリ

奈良県
広報担当
VTuber
奈々鹿
nanaka

12月

奈良競輪

開催日程

■本場開催

■GI・GII

■GIII・GⅢナイター

■FI

■FIナイター

■FII

■モーニング

★ミッドナイト

♥ガールズ

車券は電話やインターネットでも購入可▶

問

県宮競輪場

☎0742-45-4481

📍

平城駅から西へ約700m

※大和西大寺駅北口から無料バス運行

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
デイ	伊東♥	名古屋♥ 西日本C		佐世保				前橋 関東C			奈良 FI CTC杯/ ムコリン・ムッチー賞				防府 西日本C						広島				小田原 ジャパンC			平塚			岸和田
						広島♥					伊東										和歌山♥					防府♥	YGP	GGP	GP		
ナイター	奈良 FII★ TIPSTAR リニエール杯 入場不可 京王閣							松阪♥			松戸♥					別府					静岡						奈良 FI 西日本カップ 秋篠賞		玉野		
運行						●	●				●	●	●	●						●	●					★	★	★	●	●	●

※無料バスについては運行欄をご確認ください。(●:通常便 ★:ナイター便あり) YGP ヤンググランプリ GGP ガールズグランプリ GP グランプリ

((?))

お知らせ

12月1日に民生委員の 一斉改選が行われました

民生委員・
児童委員の
マーク



民生委員・児童委員について、令和7年11月30日に3年間の任期が終了し、同年12月1日に一斉に改選(厚生労働大臣委嘱)されました。民生委員・児童委員は、地域の身近な相談相手であり、支援を必要とされている人を行政や専門機関へつなぐパイプ役です。民生委員・児童委員の活動にご理解とご協力をお願いします。

問 県地域福祉課 ☎ 0742-27-8503

🌐 www.pref.nara.jp/1644.htm



12月10日から16日は 北朝鮮人権侵害問題啓発週間です

北朝鮮による日本人拉致問題の一日も早い解決のためには、私たち一人ひとりの強い想いが必要です。県では、啓発週間に合わせ、県立図書情報館で12月9日(火)から14日(日)に、啓発DVDの上映や拉致問題パネル展を開催するなど、各種広報・啓発活動を行います。この機会に、拉致問題などの北朝鮮による人権侵害問題への関心と認識を一層深めましょう。詳しくは下記HPから。

問 県国際課 ☎ 0742-27-8477

🌐 www.pref.nara.jp/37996.htm



「ミツカルセンセイ」による講師募集

県立高等学校や特別支援学校で働く講師を募集するためミツカルセンセイを活用することとしました。ミツカルセンセイは自分にあった講師の仕事を探せるサイトです。サイトへの登録だけなら、学校からの連絡はありません。関心のある求人だけに応募することができます。

● 具体的な求人情報がメールで届く ● 地域が選べる

申 ミツカルセンセイ公式HPから登録。

問 県教職員課 ☎ 0742-27-9846

🌐 mitsukaru-sensei.com



井戸水などを公共下水道へ排出する 場合は届け出が必要です

工場・事業所などで井戸水(地下水)など水道水以外の水を公共下水道に排出する場合は、排出量に応じた下水道使用料を納める必要があります。下水道使用料は、污水处理施設の整備や維持管理のため負担していただくものです。工場・事業所が所在する市町村に届け出が必要となりますので、届け出が済んでいない場合は、市町村下水道担当課までご連絡をお願いします。

問 県下水道マネジメント課 ☎ 0742-27-7524

奈良県の推計人口(令和7年10月1日現在)

総数 1,274,196人 (対前月-491人)	男性 598,275人
	女性 675,921人

試験

試験

「警察庁技官」募集

警察庁近畿管区警察局では「警察庁技官」を募集しています。災害・事件等発生時の通信確保・映像伝送業務、情報通信基盤構築業務、サイバー犯罪捜査に係る電子機器・不正プログラムなどの解析業務等の職務に従事する国家公務員です。

【応募資格】

- 人事院国家公務員採用一般職試験合格者
- 第一級陸上無線技術士資格保有者／情報処理安全確保支援士試験合格者／情報処理技術者試験(高度試験又は応用情報技術者試験)合格者等

【採用時期】4月1日

申 詳しくは下記HP「採用情報」から。

問 近畿管区警察局奈良県情報通信部

☎ 0742-23-0110(内線6011)

近畿管区警察局情報通信部

☎ 06-6944-1234(内線6031~4)

🌐 www.kinki.npa.go.jp



採用情報
はこちら



奈良県立大学附属高校入学者選抜

時 ① 推薦選抜 1月24日(土)

② 一般選抜(専願・併願) 2月11日(祝)

所 奈良県立大学(奈良市)

探究的な学びを核として大学との高度な連携による教育を行う公立の「探究科」単科高校です。自律的に行動し、課題に挑戦し、人と社会に貢献する生徒の育成に努めます。

(令和8年度入学定員160人)

申 下記HPから。

【出願期間】① 12/19~25 ② 1/8~15

問 奈良県立大学附属高等学校

☎ 0742-81-4430

🌐 shs.narapu.ac.jp



自治医科大学入学試験

時 ① 1次試験(学力) 1月26日(月)9時~

(面接) 1月27日(火)10時10分~

② 2次試験 2月4日(水)

所 ① ホテルリガール春日野(奈良市)

② 自治医科大学(栃木県)

申 郵送(書留速達郵便か簡易書留速達郵便)で必要書類を下記へ。入試要項・願書は自治医科大学HP(www.jichi.ac.jp)内の「資料請求」バナーまたは下記で入手可。

【出願期間】1/5~1/21 17時(必着)※1/20消印有効

問 県医師・看護師確保対策室

☎ 0742-27-8644

🌐 www.pref.nara.jp/14259.htm



問い合わせにFAX番号の記載がない場合は
県広報広聴課 ☎ 0742-22-6904で取り次ぎます。

安堵町 安堵町マラソン大会

時 1月18日(日)9時40分～

安堵町内を駆け抜けるマラソン大会です。家族や友達との参加も大歓迎です。ぜひご参加ください。

申 詳しくは下記HPから。

【申込期間】12/1～1/7

問 安堵町教育委員会事務局

☎0743-57-2033

🌐 www.town.ando.nara.jp



大和郡山市 第14回 水木十五堂賞授賞式

時 2月14日(土)13時30分～

全国を訪れ、その土地のしめかざりを収集、調査するとともに、しめかざりの研究を深め、保存、普及、啓発活動を行っている森須磨子さんの授賞式や講演などを行います。

申 12/8以降に電話・FAXまたは下記HPから。

所 DMG MORIやまと郡山城ホール(大和郡山市北郡山町)

問 水木十五堂賞運営協議会事務局(大和郡山市企画政策課内)

☎0743-53-1160 FAX 0743-53-1049

🌐 www.city.yamatokoriyama.lg.jp



宇陀市 第19回 宇陀シティマラソン開催

時 3月8日(日)開会式8時30分～

今年は宇陀市政20周年記念としてハーフマラソンを開催します。大会ゲストランナーとして、松田瑞生さん(ダイハツ工業陸上部)、倉谷早希子さん(第一生命陸上部元選手)が参加します。ぜひご参加ください。

【種目】1km・2km・3km・10km・ハーフマラソン

申 右記二次元コードから。1/9締切(先着)。

所 宇陀市役所周辺(宇陀市榛原)

問 宇陀シティマラソン実行委員会事務局

(宇陀市生涯学習課内) ☎0745-82-3975

✉ s-gakusyuu@city.uda.lg.jp



下北山村 日帰り温泉「きなりの湯」

下北山スポーツ公園内にある日帰り温泉施設です。泉質はナトリウム・炭酸水素塩泉で、「美人の湯」とも称され、少しぬめりのあるお湯がお肌をツルツルに。

檜の木を使用した「檜の湯」と、

石材を用いた「柗の湯」があり、露天風呂やサウナも完備しています。詳しくは下記HPから。

所・問 下北山温泉 きなりの湯(下北山村上池原)

☎07468-5-2001

🌐 kinarinosato.net



十津川村 十津川村周遊観光バス運行

時 12月6日(土)～2月28日(土)の土日祝 ※予約運行

十津川温泉郷から玉置神社へ周遊観光バスを運行します!冬期は自家用車やタクシーでしか行けない玉置神社への周遊観光バスを1日2便運行。この機会に源泉かけ流し温泉と玉置神社へぜひお越しください。要運賃。年末年始は運休。

申 3日前までに要予約。右記二次元コードから。

問 十津川村企画観光課

☎0746-62-0004



田原本町 田原本駅前フリーマーケット & 野菜市が開催

時 12月6日(土)10時～15時

冬の街に、あったかい“にぎわい”がやってきます。掘り出し物との出会いや手にとって選ぶ楽しさ、季節の空気など、ワクワクが広がる1日です。ふらっと立ち寄る人も、じっくり巡る人も、みんな笑顔になれる“まちの市”です。

所 田原本駅前広場(田原本町)

問 (一社)田原本まちづくり観光振興機構

☎0744-33-4560

🌐 tawaramoton.com/market



上牧町 上牧ふれあい朝市

時 12月6日(土)・20日(土)・28日(日)・1月17日(土)
8時～10時※12月28日(日)のみ日曜日開催

毎月第1・3土曜日に町内で採れた新鮮なお米や野菜、パウンドケーキなどお菓子類のほか、町の特産品黒カレーを販売します(お菓子類は第1土曜日のみ)。なくなり次第終了します。

所 上牧町中央公民館前駐車場(上牧町上牧)

問 上牧町まちづくり推進課 ☎0745-76-2503



広陵町 第8回 広陵クリスマスフェスタ

時 12月20日(土)～25日(木)15時～20時30分

きらめきマルシェ in 馬見クリスマス期間は幻想的なイルミネーションが点灯します。会場の北エリアでは特産品や飲食物などが集まるフェスタを開催。ぜひお越しください。広陵町商工会の公式LINEアカウントからイベント情報などを発信中です。

所 馬見丘陵公園 北エリア(河合町佐味田)

問 広陵町商工会

☎0745-55-3535



万博効果の大きかった奈良県

大阪・関西万博は約2,900万人が来場（一日平均約15万人）、200億円を超える黒字額を計上し、大成功に終わりました。都道府県別の来場者数では、奈良県が大阪府に次いで多く、奈良県民5人のうち3人が来訪したという推計があります※1。私も仕事で11回ほど万博会場に足を運ぶと共に多くのパビリオンを見学しました。一度に多くの国の歴史、文化、技術、特産品等に触れることができ、外国との交流も深まる万博の意義を再認識しました。

万博は本県にもとても良い効果をもたらしてくれました。訪日外国人が万博に合わせて訪問した場所で最も多かったのは奈良公園という分析があります※2。また、本県が海外の旅行予約サイトでキャンペーンをした効果等もあり、万博期間中の奈良県内の宿泊客数も大幅に増加しました。

本県は万博会場での奈良のPRにも努めました。3回の大型催事を行い、本県の歴史文化遺産、観光名所、食文化、祭り、伝統芸能、伝統工芸品等を合計で約20万人の来場者に知っていただきました。このPRの効果を持続させるべく、引き続き奈良の魅力を国内外に発信していきます。

※1 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)発表 ※2 ナビタイムジャパン発表



奈良県知事
山下 真

毎月11日は人権を確かめあう日

人権 コーナー



言葉が出ない…「失語症」とは？

失語症は、事故や病気が原因で引き起こされる障害の一つで、「言いたい言葉が出てこない」「思ったことと違うことを言ってしまう」「言われたことが理解できない」「文字や文章を読むことや書くことができない」といった症状が現れます。

失語症のある人は、そういったコミュニケーションについての問題から「電話や買い物ができない」「外出が困難になる」「人間関係が孤立する」などの日常生活でのさまざまな困りごとを抱えています。このため、自宅に閉じこもりがちになり社会への関心が少なくなる、焦りや自信をなくすことで心理的に落ち込むなど、メンタル面でもさまざまな問題を抱えることがあります。

失語症のある人へは、「ゆっくり、短く、はっきり話す」「ジェスチャーや指差し、文字を併用する」「焦らせずに待つ」などの配慮をすることで、円滑にコミュニケーションを取ることができます。

このように、一人一人が多様な障害のことを知り、援助や配慮を心がけることが大切です。皆さんがお互いを思いやりながら障害のある人もない人も、ともに安心して暮らすことができる社会を築いていきましょう。

今月のポスター



葛城市立新庄北小学校1年
なかつじ あい が
中辻 愛翔さん



葛城市立新庄小学校2年
よしかわ のの は
吉川 奈芭さん

※学校名・学年は作品制作時のものです。

県の情報はこちらでもご覧いただけます

テレビ番組(奈良テレビ)



ならフライデー9 生放送
毎週金曜 20:57～21:57
※12月12日は放送休止



県政フラッシュ
毎週火曜 21:55～22:00



Origin～私の原点、奈良～
12月13日(土) 21:00～21:15
●ゲストはブログビー選手 立川 理道さんです

過去の放送番組は**YouTubeチャンネル**からご視聴いただけます。 **YouTube** **奈良県公式総合チャンネル**

県政ラジオ番組 ～県政NEWSなら～

ならどっとFM
(78.4MHz)
毎週月・木曜 11:15～
[再]18:20～

FMハイホー
(81.4MHz)
毎週月・木曜 13:00～
[再]翌日13:00～

FM五條
(78.0MHz)
毎週月・木曜 11:30～
[再]18:00～

FMヤマト
(77.5MHz)
毎週月・木曜 11:55～
[再]18:55～

FMまほろば
(79.5MHz)
毎週月・木曜 10:55～
[再]16:55～

SNS

Facebook
まると
奈良県



X
奈良県
公式



LINE
奈良県
公式



奈良県広報担当
VTuber
『奈々鹿』



**県民お役立ち
情報コーナー**
パンフレットなどを配置しています

県庁舎食堂(奈良市)

県立図書館情報館(奈良市)★ 市町村会館(橿原市)

★印のある場所および県庁舎1階受付横・屋上階には、専用用紙で県政に関してのご意見・ご提案をお寄せいただく「県政ポスト」も配置しています。

県産業会館(大和高田市)★

県橿原総合庁舎(橿原市)★

吉野町中央公民館(吉野町)★



県広報広聴課 ☎ 0742-27-8325 FAX 0742-22-6904

県では、収入確保対策のために有料広告を掲載しています。
広告の申し込み・お問い合わせは、株式会社キョウエイアドインテナーショナル大阪支社（☎06-4797-8251）
広告内容は県が推奨するものではありません。



植物油インキで印刷しています。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

※点字と声による「県民だより奈良」も発行していますので、
必要な方は県広報広聴課へご連絡ください。

奈良県庁 代表電話 0742・22・1101
〒630-8501 奈良市登大路町30番地



県民だより奈良

第474号 令和7年12月1日発行・奈良県広報広聴課
〒630-8501 奈良市登大路町30番地 ☎0742・27・8325
奈良県ホームページ（www.pref.nara.jp）
デザイン 株式会社 インターブリーチ 印刷 株式会社 天理時報社

ご相談やお問い合わせは
こちらへ

相談ならダイヤル

☎ 0742・27・1100
FAX 0742・22・8653

※「県民だより奈良」は県内の各家庭にお届けしています。
市町村窓口、県の施設などにも配置しています。
※無断転載を禁止します。